

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田喜代史
淡河恵津世
西山 佳宏

編集後記

▶ 今回の特集は FDG-PET/CT の読影についてです。FDG-PET/CT は日常臨床において広く用いられ、その有用性も広く認識されていますが、FDG は悪性腫瘍のみではなくブドウ糖を使用する細胞全般に取り込まれるため、臨床的意義のない、もしくは重要ではない集積も多数描出されます。細胞密度が低いなどの理由で集積が存在しても画像上認識されないこともあり、偽陽性や偽陰性の問題と隣り合わせです。初学者にとっては読影が困難な領域の一つであり、東京では定期的に読影セミナーが開催され、神奈川でもそのような企画の予定があります。臨床放射線でも、近くガイドラインに基づく読影のしかたについての連載が予定され、これらがみなさまの読影スキルの向上に役立つことを願っております。

▶ 今年の 7 月は学会や講演で 3 回北海道に行く機会を得ました。札幌、函館、旭川と目的地が全て異なり、現在 3 回目で旭川に来ています。登山が趣味で、かつては表大雪、東大雪や十勝連邦も含めてこのあたりの山はかなり登ったことがあるため、旭川空港着陸前の飛行機から景色を見ているとこの場所なのかが大体わかって懐かしい思いをしました。

▶ 旭川空港と言えば以前に家族で富良野にスキーに行ったときのことを思い出します。空港から富良野までのバスがとて混んでいて、家族を先に乗せてから最後に自分が乗ったところ、いちばん前の補助席にぎりぎりですわることができました。両隣の地元の方と話が盛り上がり、楽しいひとときを過ごしたのですが、バスが満員になっている理由は旭川医大の病院の受診が終わって富良野に帰る患者さんで混んでいるとのことでした。病院・空港から富良野までかなり時間がかかるのですが、他に移動手段がないためバスを使うとのことでした。バスを降りてから家までさらに 30 分近くかかるという人もいました。都会と地方との医療格差を痛感しました。

橋本 順

「臨床放射線」第 64 巻 第 9 号

2019 年 8 月 10 日発行（毎月 10 日発行）

定価（本体 2,600 円＋税）

年間購読料金 定価（本体 39,700 円＋税）

〔年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 福田商店 TEL 06 (6941) 5600

FAX 06 (6941) 5605

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。